

第 40 回全日本少年サッカー大会富山県大会
兼
第 47 回KNB杯富山県学童クラブサッカー大会
実施要項

1. 趣 旨

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

2. 名 称

第 40 回全日本少年サッカー富山県大会 兼 第 47 回KNB杯富山県学童クラブサッカー大会

3. 主 催

公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社、公益社団法人富山県サッカー協会、北日本放送

4. 主 管

富山サッカー友の会

5. 後 援

日本テレビ放送網 / 報知新聞社

6. 特別協賛

YKK / 花王

7. 協 賛

日本マクドナルド / 日清オイリオグループ / ゼビオ

8. 開催協力

モルテン

9. 期 日

2016 年 10 月 1 日(土)～10 月 29 日(土)

開会式・抽選会:2016 年 9 月 19 日(祝)、閉会式:2016 年 10 月 29 日(土)

10/1 1回戦 10/2 1回戦 10/15 2回戦 10/16 3回戦 10/22 4回戦 10/23 準々決勝
10/29 準決勝・決勝

※学校行事による日程の変更はありません。但し、時間の変更を調整する場合があります。

10. 会場

富山市殿様林緑地グラウンド(10/1) 滑川市健康の森(10/2) 魚津市桃山運動公園(10/15,16)
南総合公園(10/22,23) 岩瀬スポーツ公園(10/29)

11. 参加資格

- (1) 「参加チーム」は、大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること。
- (2) 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
- (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
- (4) 都道府県大会から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
- (5) 女子選手については、(クラブ申請を承認された)同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。
- (6) 「参加チーム」はこくみん共済U-12リーグに参加したチームであること
こくみん共済U-12リーグで複数チーム参加しているチームは、本大会も複数チームで参加することが出来る。選手については、複数チーム間での入替を認める。
- (7) 参加選手は、日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を必ず持参すること。(1回戦から)
- (8) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
- (9) 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (10) 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

12. 参加チーム及びその数

- (1) 2016年度登録済のチームで、8月31日(水)までに参加確認書(はがき)を提出したチーム。

13. 大会形式

トーナメント方式で行う。

14. 競技規則

(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。(今年度のルール改正部分は適用しません)

15. 競技会規定

- (1) 競技のフィールド

フィールドの表面は、原則天然芝とする。

サイズは以下の通りとする。

フィールドの大きさ:	長さ(タッチライン)68m x 幅(ゴールライン)は 50m
ペナルティエリア:	12m
ペナルティーマーク:	8m
ペナルティアークの半径:	7m
ゴールエリア:	4m
センターサークルの半径:	7m

(2) ボール

試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ 5000 キッズ(F4V5000・4号球)」とする。

(3) 競技者の数

競技者の数:8名(8名に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

(4) ベンチ入りできるチーム役員の数:3名

(5) 審判員

(ア) 1回戦~4回戦において1人の主審と2人の副審を割り当てる。

(イ) 準々決勝は主審を大会本部にて指名し2人の副審を割り当てる。

(ウ) 準決勝、決勝は全ての審判員を大会本部にて指名する。

(6) テクニカルエリア

設置する

(7) ユニフォーム

本協会のユニフォーム規定(2016年4月1日施行)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(8) 試合時間

(ア) 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。

(イ) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

準々決勝まではペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。

準決勝および決勝は、前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。

尚、3位決定戦は行わない。

16. 懲罰

(1) 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、大会実行委員長が務める。委員については運営委員、審判委員から一人ずつ委員長が任命する。

(2) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会において退場を命じられた競技者は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降

の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(4) 本大会で退場・退席の未消化の出場停止処分は決勝大会(全国大会)に持ち越される。

17. 参加申込

(1) 参加申込できる最大人数は、選手 20 名、引率指導者 6 名とする。

(2) 「参加チーム」は、参加申込書に必要事項を記入の上、2016 年 8 月 31 日(日)までにはがきを提出すること。

また、参加申込書を指定した期日まで提出すること。(参加チームへ案内します)

(3) 参加選手の変更は転校のみ認める。但し 9 月 19 日までとする。

18. 参加料

単一「加盟チーム」から複数チーム参加する場合は 2 チーム目以降、参加費として 10,000 円を徴収する。

19. 組合せ

2016 年 9 月 19 日(祝)の開会式・抽選会にて決定する。開会式・抽選会は参加チーム主将の参加による抽選とする。

尚、こくみん共済 U-12 サッカーリーグの A ブロックのチームは 3 回戦、B ブロックのチームは 2 回戦シードとする。

20. 表彰

(1) 優勝チームには、(公財)日本サッカー協会から表彰状、(公社)富山県サッカー協会から表彰状、富山サッカー友の会から優勝楯、読売新聞社から優勝カップ、北日本放送から表彰状、優勝カップ、優勝旗、メダルを授与する。

(2) 準優勝チームには、(公財)日本サッカー協会から表彰状、(公社)富山県サッカー協会から表彰状、読売新聞社から準優勝カップ、北日本放送から表彰状、メダルを授与する。

(3) 第 3 位チームには(2 チーム表彰)

(公財)日本サッカー協会から表彰状、(公社)富山県サッカー協会から表彰状、協賛社からトロフィーを授与する。

(4) その他、参加全チームに参加賞を協賛社から授与する。

※優勝チームは「第 40 回全日本少年サッカー大会決勝大会」、「第 15 回北信越 U-12 少年サッカー大会」の出場権を得る。

なお、決勝大会(全国大会)の「参加チーム」及び「参加選手」は、本大会で優勝したチーム・選手とする。

当該チームの本大会への登録選手数が 16 名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手から補充することができる。

21. 経費

大会にかかる経費は、主催者、主管協会が負担するが会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加チーム及び参加者の負担とする。

22. その他

- (1) 試合中に発生した負傷、疾病は大会本部にて応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ傷害保険等にて対応すること。
- (2) 取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
- (3) 試合時間40分前に、大会本部へ当日メンバー表を2部及び選手証を提出、ユニフォーム(FP・GK)各正・副一式(シャツ・ショーツ・ストッキング)を提示し、着用するユニフォームは主審の立会いのもと決定する。なお、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページからダウンロードした公式戦メンバー表を使用のこと。
- (4) 安全上、選手の眼鏡使用は禁止するが、スポーツ眼鏡については主審の許可を得ること。
- (5) 車は絶対に道路に駐車せず、必ず駐車場に入れること。
- (6) 開会式・抽選会の当日は、指導者向けのリスペクトワークショップを開催するので、チームの指導者全員参加のこと